

# HARLEM

August  
2001  
08

## SPIT'EM OUT! "It's absolutely RAW"

-This paper gives y'all hip hop headz the real words from the real scene...-

CONTENTS OF AUGUST 2001

<b>SPECIAL INTERVIEW</b> "CRAZY-A (R.S.C. JAPAN)" page 01	<b>EVENTS SCHEDULE</b> - August to September 2001 page 02	<b>RECOMMENDED EVENTS</b> - Event Information page 03	<b>EVENT REPORT - 01</b> - '01.06.26 Lucky Strike Presents Red Zone Special - '01.07.11 Shibuya Izm - '01.07.19 Futurism page 04	<b>ROCK THE CITY</b> - Ghetto Symphony Edited by Yas 5 (U.B.G.) page 05	<b>DISCS FILE</b> - Selected by HomeBass Records <b>MINAMIDAI TSU-SHIN</b> - Minamidai <b>INTERVIEW</b> - Prohibit Records A&R Mr. Dagan page 06	<b>SYOGYO-MUJO-HO-HIBIKI-ARI</b> - Maki the Magic <b>MO' INFO PRESENT</b> page 07	<b>LOOKIN' FOR DA "REAL SH#%T!!!"</b> <b>THE SIGN OF PROOF</b> - Takeshi Hasegawa <b>WHAT'S CRACKIN'?</b> page 08
---	---	---	--	--	--	--	---

### Special Interview CRAZY-A

"R.S.C. JAPAN"

昨年8月号から1年振りに2度目の登場。今年は8/9~8/12の4日間に渡り開催される年に一度のB-BOY、B-GIRLの祭典「B-BOY PARK」の創始者/主催者として、またHIP HOPシーンの歩みと共に自ら経験した現場の視点からのリアルなメッセージを心して読んで下さい。

**古川氏 (以下F) :** いよいよ今年も8/9からB-BOY PARK開催ですが、何か去年と比べて変えた事はありますか？

**CRAZY-A (以下A) :** それは来てからのお楽しみということで(笑)。いろいろ仕掛けとかは考えているんだけど、言ってできないと恥ずかしいので。そうそう今年は遂にデニースまで巻き込んで、デニース8店舗がB-BOY PARK弁当を裏メニューで出すことになりました。「コンセプトはアウトドアっぽく作ってくれ」と発注したんだけど。最初はパーベキューなんかアウトドアっぽくていいねって言ってたんだけど、ちょっと食材に無理があって。それでパンとチキンとハイキングセットみたいな(笑)。そのパンに「B-BOY PARK」って焼印を入れるって言ったんだけどね・・・それはできないって断られちゃったよ(笑)。

**F :** ちゃんとメニューとしてあるんですか？

**A :** メニューには載ってないんだけど、暗号を言うとしてくれるという。渋谷、原宿、新宿、中目黒、初台くらいまでの代々木から半径2キロ位のデニースで。これを皆が食べてくれると、来年は全国規模で暗号で食べられるという企画書を提出中。

**F :** 改めて今回の場所や日取りを教えてください。

**A :** まず、8/8にHARLEMでMCバトルの予選があります。正式には8/9のオープニングから始まるんだけど、この日はON AIR EASTで開会式をやって、そのままMCバトル本選。同時開催でON AIR WESTでDJバトル。そして、8/10には場所を新宿に移し、LIQUID ROOMでB-BOYバトル。ホントは渋谷、原宿近辺でやりたかったんだけど、新宿は新宿で昔からブレイクダンサー達の文化があるので新宿でもいいのかなと。その後HARLEMに流れればRICH MEDINAとJAM MASTER JAYがPLAYしてるし。金曜日のMCバトル、DJバトルの半券を持って来れば500円 OFFになるしね。三日目、土曜日は代々木公園。あとは古川くんのB-BOY PARKディスカッション。

**F :** 去年からの変更点と言えば、代々木が二日あるってことですか？

**A :** 一日だとグラフィティの仕込みが全然できないじゃない。去年グラフィティを描く場所がなくてちょっと苦労したので、前日も借りながら昼間にそこで堂々とできればいいなって。描きながら、ディスカッションしながら。代々木の一日目には、また橋の下にサークルを作って、普段あんまりクラブとか来ないような若い子たち限定のB-BOYバトルをやって、TEENAGEバトルってことで今年の新人賞を決める。あとはフルにステージを使って、ディスカッションとグラフィティのライブとレールショーケース。

**F :** 最終日はまた、代々木で長いやつを。

**A :** そう、長い長いライブが。出演アーティストの数がすごいので、午前11時から出すのかな。蒼々たるメンバーが集まって来ると思うけど、中にはツアー中の人だとか忙しい人もいるので、そのぶん新人をどんどん上げてあげて。それに、YUTAKAくんがGURUのツアーをやったりするから、もしかしたらGURUも顔を出さかもしれない。この時期はけっこう海外のアーティストが来てたりするからね。BEAT JUNKIESも参加したいとは言ってたんだよね。プレイはしなくても遊びに来てくれて、日本のHIP HOPを体験してもらえたらいいかなと。HARLEMにもAFTER PARTYにCASH MONEYが来るし。

**F :** 各バトルが始まってから今年で3回目ですね。やる度にどんどん規模が大きくなってきていますが、ダンサー、グラフィティ、ラップなど、それぞれのシーンでB-BOY PARKができたことによって変化したり芽生えてきた事はありますか？

**A :** それはあるでしょうね。オレもやって長いから、シーンの動きを見ていつくらいに盛り上がり始めるかがだいたい予想がついてたけど、2000年、2001年くらいがいい盛り上がりを見せるんじゃないかと予想しながら動いてきたのよ。もともと'80年代初期から始めて、'80年代終わり頃にBREAKINGシーンというのは一回死んだんだよね。NEW JACK SWINGみたいなメジャーな感じのものが流行ってきたという。それで、ブレイクダンスが時代遅れっぽい感じにされたんだよね。一回すこくメジャーに取り上げられて、その後一気に忘れられたような感じになったから、一時はすこくいいブレイクダンサー達も立ち踊りに転向して行って、ブレイクダンサーだったことを隠して活動していた時期があった。ブレイクダンサーにとっての「冬の時代」があったんだよね。ブレイクダンサーだっことが恥ずかしいような感じになっちゃって。オレも歳も歳だったから、ブレイクダンスに対する興味がそんなになくなってきたりしたのよ。'91年と'92年に、DMCの大会でROCK STEADY DJ'Sが優勝したでしょ。それを聞いて、「まだ活動してんだ」って思ってた。向こうでも一回終わってたんだと思うんだけど、DJで一回盛りかえして、ROCK STEADY DJとして'93年に来日したんだよね。その時にCRAZY LEGSというN.Y.のリーダーと一緒にくっついて日本に来て「これからまたBREAKINGを盛り上げるから」って言うのよ。ROCK STEADY CREWってすごい影響力があるから、なんかちょっと面白いなって思ってた。じゃあまた日本で時代遅れのブレイクダンスを若いやつに教えて、もう一回盛り上げようかって感じになって、それからだよ。BREAKING NIGHTとか、B-BOY NIGHTとかブレイクダンスのイベントを始めて、最初はニュースクールダンサーとかも一緒にやりながら、ラップも入れながらHIP HOPカルチャーとしてデカくしていかないと考えたんだよね。その後、ROCK STEADY CREW JAPANっていう名前をもらって日本でやり出してから、それまで死んでたやつらがまた息を吹き返してやり始めた若手に教えた。あとはやっぱりラップだよ。日本語ラップがちょうど'94、5年くらいから活性化してきて、ZEE-BRAみたいなMC専門のやつが出てきて。MCは日本語だったからすこく壁があったけど、アメリカに行ってたやつらが帰ってきて、向こうのニュアンスを感じつつそれを日本語に置き換えてやってたのがうまくいって。日本にいたやつらと、向こうから帰って来たやつらでうまく刺激合ってた。スタイルがいろいろ混ざって行って、どんどん完成して大きくなってきたんじゃないかな。ちょうど同じようにB-BOYたちも上がって来たから、HIP HOP全体で勢いづいてきたんだよね。それは5年のスタンスで変わっていくから、だいたい2000年には間に合うかっていう計算があったんだよね。だから'96年に自腹でもいっからとかく「WILD STYLEさっこ」みたいなのをやりたかったんだ。ブレイクダンサーはもともと体一つでやってるわけだし、DJも問題なかったけど、ラップは日本語だっこともあってかなり問題あったわけよ。客を盛り上げるのも難しかったし。で



もそれがどんどん完成してきて、グラフィティも横浜の方で進化してきて。そんな感じで、2000年計画が成功したって感じなんだよ。

**F :** では、マナー的な問題はありますか？フロアにタバコを捨てないとか、徐々に浸透してきていると思いますか？

**A :** まだまだ上辺だけだよ。オレはもともと10年くらい前に、ある先輩からタバコの吸殻を捨てないってのとトイレの低い位置にあるレバーを足で踏まないってのを言われたんだよ(笑)。「守ってれば必ずいい事あるよ」って言われてさ。別にいい事あるからってわけじゃないんだけど、ずっとそれを守ってたわけ。でも、考えてみれば当り前の話でさ。トイレのレバーは関係ないけど、タバコはね。昔はクラブってみんな床がきれいだったし、タバコをフロアに捨てるやつなんかいなかったと思うんだよね。ディスコからクラブって形式が変わったってこともあるのかもしれないけど、やっぱり遊び場だからタバコくらい灰皿に入れるよって思うよね。フロアはもっときれいに使って欲しいよ。それに、フロアでタバコを持ってたりグラスを持ってたりされると、踊れないからね。ダンサーだけじゃなくて、踊りに来る人も踊り難いからその辺は直した方がいいと思うよ。マナー的な教育って言うのが嫌かと思うけど、価値観だよ。周りの人には気が付かないとは思って、やっぱりヒップホッパーとしての美学は、各アーティスト持って欲しいから。今はどうかわかんないけど昔はそうだったから、いい所はそのまま受け継がせて、悪い所はどんどん省いていく。冷静に見て、それはHIP HOPの将来的にもいい事だと思うし。大人になったB-BOYたちが後輩に言ってくればいいよね。今は先輩もあんまり言わないから、ある意味無法地帯になってるしさ。個人個人好きにやるのはいいんだけど、美学とかそういうものも追求して行って欲しいな。技術だけじゃなくて、精神的なものもね。

**F :** 今後、B-BOY PARKというイベントをどのような存在にしていきたいですか？

**A :** これから商業的なイベントもどんどん増えていくと思うけど、商業目的だけのイベントには負けない力を持ったアンダーグラウンドイベントというのを維持できれば、HIP HOPが食われなくていいのかなとは思って。それとHIP HOPが流行ってくればHIP HOPじゃないものもHIP HOPとして売られていくと思うから、そういう所からは守っていかないとかなきゃいけないと思うね。で

もHIP HOPを大きくしていかなくちゃいけないから、そのコントロールをするために重要な役割を果たすイベントではありたい。必要以上に大きくするつもりはないよ。

**F :** 規模云々というよりは、影響力ということが重要ですか？「お金にならないけど、こういうところは守っていく」というような感じですか？

**A :** お金のこととはあんまり関係ないからね。技術を競ったりだとかは(お金とは)関係ない所のことだから。だからホコ天と変わらないよ。昔、捨てた段ボールからだったのが、お金を出して箱を借りるようになっただけで。まあ、自腹を切っても楽しみたい。HIP HOPの向上とか発展のためにはやっていかなくちゃって。

**F :** 8/12HARLEMで行われるAFTER PARTYに対してのコメントをいただけますか？

**A :** キャッシュマナーのプレイは楽しみ。彼に影響を受けたDJって結構いたからね。

**F :** あとAFTER PARTYは毎回最後ドロドロになりますよね。胴上げとかも起こったりして、アキラさんの涙も見れたりなんかして。

**A :** いや〜だって去年は本当に嬉しかったもん。やればできるじゃんってさ。いざとなったら皆で団結してやればデカイことができるっていう証明になったしさ。これから先、ヒップホッパーが力を合わせて何かムーブメントを起こせるのがわかったわけだから、それを胸に秘めて次の世代のやつらも前に進んで行って欲しいなと思うね。まだ、若いやつらにはオレ達の感動はわかんないとは思って(笑)。昔、変人扱いされながらも続けてきた結果、一般社会にまで影響を与えられるところまで来たってだけで、HIP HOPをやっている人によって違うと思うよ。

**F :** 今年B-BOY PARKに来ようとしている人達に、主催者から一言お願いします。

**A :** 今は4つの要素がバラバラに発展してきちゃったけど、もともとはブロンクスの子供達の遊びから始まった事だから、遊び感覚で遊びの達人たちを見てきて欲しいなと思います。ただ、公園に集まるわけだから、ちらかすずに！あんまり堅い事言うとか若いやつらは嫌がるかもしれないけど、自分達が住んでいる所だからね。環境問題とかもいる意識していかないと、将来の自分達の子供も住めなくなっちゃうからさ。子供がいる人はなんとなくわかると思うけど、まだ子供の人もできれば子供のうちからわかってもらって欲しいな。